

平成 25 年度 後期ピアレビュー実施報告書

平成 26 年 3 月 5 日

(担当 平成 25 年度 FD 部会 ピアレビュー班 木村 朗、黒川 望)

目次

1. 概要
2. 実施記録(関係書類、スケジュール、実施記録表)
3. 総括

1. 概要

過年、懸案であったピアレビュー(相互授業見学)も本格的な運用が開始され1年経過した。今年度は以下に示す資料にあるように、速やかな実施がなされた。

この記録等を情報化することなど、課題はあるが、ピアレビューの実施体制は整ったものと考えられる。

2. 実施記録(関係書類、スケジュール、実施記録表)

1)ピアレビュー実施の公示に関する書類(書式)

平成 25 年 11 月 21 日

教員各位

FD 部会

部長 酒井 美絵子

ピアレビューの実施について(お願い)

本学の授業改善のために日頃のご尽力の程感謝申し上げます。

今年度より前期と後期の計 2 回、ピアレビューを実施する計画となっており、今年度 2 回目となる後期のピアレビューを実施すべく、皆様にご連絡申し上げます。

日々の業務でお忙しいところ誠に恐縮ではございますが、皆様のご参加・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

以上

2)ピアレビュースケジュール

授業見学受入希望調査

調査用紙提出期間

11月21日(木)【教授会終了後】～11月27日(水)の12:30まで

教務課までご提出願います(データ、印刷どちらでも可)。

FD 部会で調整

見学受入希望日 調整

「見学受入可能授業一覧」を全教員に回覧(11/28)

11月21日より、学生には掲示
にてピアレビューの周知

見学者の調査

※「見学受入可能授業一覧」を基に見学者の調査

調査用紙提出期間

11月28日(木)【調査用紙回覧日】～12月3日(火)の12:30まで

教務課までご提出願います(データ、印刷どちらでも可)。

FD 部会で調整

見学者の人数調整

「相互授業見学配置表」を全教員に回覧(12/4)

授業見学

期間 12月9日(月)～12月20日(金)の2週間

次項へ

授業見学終了後

見学者は「相互授業見学に関する感想(FD 様式 1)」を提出

用紙提出期間

授業見学終了後～1月7日(火)の12:30まで

教務課までご提出願います(データ、印刷どちらでも可)。

FD 部会で「相互授業に関する感想(FD 様式 1)」をとりまとめ、授業見学を

受け入れた教員に回覧

授業見学を受け入れた教員は、FD 部会でとりまとめた「相互授業に関する

感想」を基に「授業の振り返り用紙(FD 様式 2)を提出

用紙提出期間

1月8日(水)～1月17日(金)の12:30まで

教務課までご提出願います(データ、印刷どちらでも可)。

一連のデータをまとめ、2月のFD 部会にて協議

3)平成 25 年度 後期ピアレビュー 関係書類提出等一覧 (順不同、匿名)

看護学科			見学受入用紙提出	見学希望用紙提出	感想文提出	授業の振り返り用紙 まとめ
1	教員氏名	職位				
2	教員氏名	職位	○ 受入×			
3	教員氏名	職位	○ 受入×	○	未提出	
4	教員氏名	職位	○	○	○	○
5	教員氏名	職位	○			未提出
6	教員氏名	職位				
7	教員氏名	職位	○			○
8	教員氏名	職位	○ 受入×	○	○	
9	教員氏名	職位	○			○
10	教員氏名	職位				
11	教員氏名	職位	○(先生私ニハス)			○(先生オムニハス)
12	教員氏名	職位	○			○
13	教員氏名	職位		○	○	
14	教員氏名	職位	○ 見学希望無し	○	○	
15	教員氏名	職位		○ 見学×		
16	教員氏名	職位		○	○	
17	教員氏名	職位		○	○	
18	教員氏名	職位		○	○	
19	教員氏名	職位				
20	教員氏名	職位	○ 受入×			
21	教員氏名	職位	○	○	○	○
22	教員氏名	職位		○ 見学×		
23	教員氏名	職位				
24	教員氏名	職位		○	○	
25	教員氏名	職位				
26	教員氏名	職位				
27	教員氏名	職位		○	○	

理学療法学科			見学受入用 紙提出	見学希望用 紙提出	感想文提出	授業の振り返り用紙 まとめ
1	教員氏名	職位				
2	教員氏名	職位				
3	教員氏名	職位				
4	教員氏名	職位	○			未提出
5	教員氏名	職位				
6	教員氏名	職位	○			未提出
7	教員氏名	職位				
8	教員氏名	職位				
9	教員氏名	職位	○	○	○	○
10	教員氏名	職位		○	○	
11	教員氏名	職位				
12	教員氏名	職位				
13	教員氏名	職位		○	○	
14	教員氏名	職位				

検査技術学科			見学受入用 紙提出	見学希望用 紙提出	感想文提出	授業の振り返り用紙 まとめ
1	教員氏名	職位				
2	教員氏名	職位	○			未提出
3	教員氏名	職位	○ 見学希望無し	△見学欠席		
4	教員氏名	職位	○			○
5	教員氏名	職位	○			○
6	教員氏名	職位	○	○	○	○
7	教員氏名	職位	○ 見学希望無し	○	○	
8	教員氏名	職位	○ 見学希望無し	○	○	
9	教員氏名	職位		○	○	

4)実際の遂行状況

後期ピアレビュースケジュール表

曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
十月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
十一月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
十二月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
一月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
二月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
三月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金

※ 上記スケジュール表には、各部署の行事・授業・試験等の予定が記載されています。赤い矢印は、重要なスケジュール項目を示しています。

群馬パース大学 FD部会

平成25年度後期「授業見学受入希望調査」の回答方法について

- ご自身が受け持っている科目をご回答ください。
- 調査用紙は、全ての項目でプルダウンメニューを設定しています。プルダウンメニューの中から該当する回答を選択してください。

※紙媒体でのご提出も可能です。

この調査用紙を印刷していただき、回答のうえ教務課 までご提出ください。

「受入の可否」の項目は、「可」か「不可」を入力(記入)してください。

「受入可能人数」の項目は、1名～5名(上限5名)を入力(記入)してください。

「受入可能な授業について・講義室」の項目は、「講義室名(例 401講義室は【401】)」を入力(記入)してください。

「受入可能な授業について・日付」の項目は、「授業時間(例 1限)」を入力(記入)してください。

購読日の振替
 ・4/29(月)祝日[昭和の日]→5/1(水)休講
 ・5/6(日)祝日[振替休日]→5/2(木)休講
 ・10/14(月)祝日[体育の日]→12/26(木)(教職員のみ)
 ・11/4(月)祝日[振替休日]→12/27(金)(教職員のみ)
 ※学生は後期の振替の休講はありません

5)授業振り返り用紙記載文(全掲)と相互授業見学に関する感想(全掲)

①授業振り返り用紙記載文(全掲)

1. 授業公開者として相互授業見学に参加した感想を自由に記載してください。

講義の終盤で学生たちにも改めて伝えましたが、講義の始めに行う復習問題は、単に前回の講義の内容の復習問題ではなく、その中から定期試験の問題の8割程度を出題します。昨年度までは、心理学の内容が幅広いため、試験勉強の負担を考慮し、出題範囲や重点的に覚えることなどを事前にアナウンスしておりました。そうしたところ、殆どの学生が70～80点を取り、きちんと授業を聞いていた学生とそうでない学生の成績にあまり差がつかないという問題が生じました。それを解消するため、今年度はどのような問題が出るということは伏せ、復習問題によって出題範囲だけは明確に示すという試みを行いました。定期試験を終えてみないとその成果はわかりませんが、この試みが何か参考になれば幸いです。

2. 見学者の感想をうけて、感じたことや今後の参考になった点などを自由に記載してください。

「心理学」は半期で心理学の諸領域について広く浅く触れます。看護と関わる内容もあれば、そうでないものもあり、いかに学生が関心を持って講義を聴けるかということに配慮しております。学生が自分の体験と照らして考えられるような例を挙げたり、簡単なワークを行ったりするなどの対応をしております。講義の時間配分には悪戦苦闘してきましたが、私の講義の形態ですと、「復習問題 20分→講義 60分(パワーポイントのスライド 24枚程度)→感想カードの記入 10分」がうまく1コマに収まるようです。

本講義や、来年度から私が担当させていただく臨床心理学・カウンセリングは先生の専門と重なる部分も多いと思いますので、今後、講義で扱う内容についてご相談させていただけたらと思います。

1. 授業公開者として相互授業見学に参加した感想を自由に記載してください。

講義の終盤で学生たちにも改めて伝えましたが、講義の始めに行う復習問題は、単に前回の講義の内容の復習問題ではなく、その中から定期試験の問題の8割程度を出題します。昨年度までは、心理学の内容が幅広いため、試験勉強の負担を考慮し、出題範囲や重点的に覚えることなどを事前にアナウンスしておりました。そうしたところ、殆どの学生が70～80点を取り、きちんと授業を聞いていた学生とそうでない学生の成績にあまり差がつかないという問題が生じました。それを解消するため、今年度はどのような問題が出るということは伏せ、復習問題によって出題範囲だけは明確に示すという試みを行いました。定期試験を終えてみないとその成果はわかりませんが、この試みが何か参考になれば幸いです。

2. 見学者の感想をうけて、感じたことや今後の参考になった点などを自由に記載してください。

心理学の講義は全学科で行っているのですが、MT学科全体の印象としては、復習問題のような答えが決まりきっている質問や、理由を筋道を立てて答えるような質問にはよく答えられるのです。

が、自由に自分の考えや気持ちを述べるように求めると「わかりません。」と答えることが他学科と比べ多いように思えます。学生が恥ずかしながら自分の考えを述べられるような雰囲気作りや問いかけをすることが必要であると感じております。

1. 授業公開者として相互授業見学に参加した感想を自由に記載してください。

講義の終盤で学生たちにも改めて伝えましたが、講義の始めに行う復習問題は、単に前回の講義の内容の復習問題ではなく、その中から定期試験の問題の8割程度を出題します。昨年度までは、心理学の内容が幅広いため、試験勉強の負担を考慮し、出題範囲や重点的に覚えることなどを事前にアナウンスしておりました。そうしたところ、殆どの学生が70~80点を取り、きちんと授業を聞いていた学生とそうでない学生の成績にあまり差がつかないという問題が生じました。それを解消するため、今年度はどのような問題が出るということは伏せ、復習問題によって出題範囲だけは明確に示すという試みを行いました。定期試験を終えてみないとその成果はわかりませんが、この試みが何か参考になれば幸いです。

2. 見学者の感想をうけて、感じたことや今後の参考になった点などを自由に記載してください。

講義冒頭の復習問題と関連して、先生が担当されている学生から、毎回の小テストが負担になるとの意見を受けたことが印象深かったです。先生の感想にもあるように、本講義の復習問題はプリントや教科書を見ながら取り組むものなので、復習をしてこなければならぬという負担はないのですが、答え合わせに時間をかけてしまうと、学生に「なかなか本題に入らない」という印象を持たせてしまいますので、答え合わせまでで20分くらいで収めるようにしております。

1. 授業公開者として相互授業見学に参加した感想を自由に記載してください。

自分の授業に関して、第三者に客観的な意見をもらえるピアレビューのような取り組みは、私のような教育経験の浅い新人にとって特に重要です。今後もピアレビューに積極的に参加し、自身の講義の質の向上に努めたいと思います。

2. 見学者の感想をうけて、感じたことや今後の参考になった点などを自由に記載してください。

私の講義について、他学科の視点から客観的に分析して頂き、大変参考になりました。今後は、頂いたご意見を参考に、より良い授業の構築を目指していきたいと思います。

3. その他

「声が眠気を誘う」というのは以前にも指摘されたことがありますので、自分なりに対策を考えてみます。

1. 授業公開者として相互授業見学に参加した感想を自由に記載してください。

いつも通りを心掛けて授業を行いました。見学して下さった先生は小テストの際も、学生の様子を注視してくださり、大変助かりました。また、教室のプロジェクターがうまく作動しなかった時も助けて頂き、感謝しております。

授業公開は緊張致しますが、自分の講義を客観的に評価して頂けるので、より良い講義を目指して積極的に公開していくべきと思いました。

2. 見学者の感想をうけて、感じたことや今後の参考になった点などを自由に記載してください。

看護学科の学生に、自分の専門以外の分野を含む臨床検査学をどう教えていったら良いか考えながら授業を進めて参りました。小テストのことや看護師として検査に関わる場合の注意点もまじえて話したことを評価して頂き、今後もこの姿勢で、よりわかりやすい授業を心掛けたいと思いました。

学生の授業態度について、すぐに静かにできない学生にマイクで注意することを指摘されましたので、そのようにしたいと思います。(目にあまる時は注意していたのですが・・・)

3. その他

相互授業見学はよい取り組みかと思しますので、継続を希望します。

1. 授業公開者として相互授業見学に参加した感想を自由に記載してください。

ポジティブなご感想をいただき、効果的な授業への取組みに対して尽力していこうという自身の動機づけにつながりました。ありがとうございます。学生が興味をもって在宅看護学を学習できるよう引き続き工夫していきたいと思ひます。

2. 見学者の感想をうけて、感じたことや今後の参考になった点などを自由に記載してください。

研究心や探究心を促す授業であったという感想をご記入いただき大変うれしく思ひます。本学は様々なタイプの学生がおり、内容を易しくしてしまうと学習意欲の高い学生には退屈な授業になってしまうし、難易度を高くしてしまうと内容を理解できない学生がいるため、授業内容の構成は難しいと感じています。授業後のリアクションペーパーおよび小テスト等で、学生の状況を確認しながらその年の学生に合わせた授業ができるよう工夫していきたいと思ひます。

1. 授業公開者として相互授業見学に参加した感想を自由に記載してください。

普段、自分の経験の積み重ねのみで授業展開を考えてしまうので、同じ専門職ではあるが、違う領域または違う分野の教員から、行っている授業を客観的に捉えてもらえるとても良い機会だと考えている。今後も、もっと互いに参加しやすい期間、形態、方法を洗練し、活性化していただきたい。

2. 見学者の感想をうけて、感じたことや今後の参考になった点などを自由に記載してください。

研究の成果発表や自分の体験を紹介するなどには、スライド(パワーポイント)は大変有効なツールだが、本科目のような基礎知識を教授するような講義には、学生は視覚情報だけを見て「分かった気になる」だけで、自分で考えたり想像したりすることが少ないと考え、あえてスライドを使わない講義をしてきたが、その点を評価していただき、方法論としては大きく間違っていなかったということが確認出来た。今後は、講義内容と摺り合わせて、講義手段をうまく使い分けるように

洗練していきたい。

1. 授業公開者として相互授業見学に参加した感想を自由に記載してください。

看護学援助学Ⅱの授業見学をしていただき、ありがとうございました。

今回の授業は、フィジカルアセスメント技術の基本的な方法と習得についてであり、解剖学や生理学などを踏まえ行っていますが、既習学習をどこまで復習しながら行うのか(学生は既習してあるのに初めて習ったかのような状態である)常に悩みながら授業を行っている現状です。

2. 見学者の感想をうけて、感じたことや今後の参考になった点などを自由に記載してください。

対象者の状況を理解するためのフィジカルアセスメント技術の基本的知識と習得を目的に援助学の講義を行い、知識を定着させ、翌日に行動レベルの獲得を目標とした援助学演習を行い、知識と行動レベルが関連付くように展開しています。

演習については80名以上の学生に対し一度に実施するため、教員はデモンストレーション実施後、実際に各グループに入り、細かい点での援助指導を行っておりますが、物品の問題や教員と学生数の関係上なかなか困難な状況です。

先生からいただいたご意見を踏まえ、今後も学生が知識と技術を習得できるように教授方法の検討をしていきたいと思っております。

1. 授業公開者として相互授業見学に参加した感想を自由に記載してください。

看護学援助学Ⅱ、看護援助学援助学の授業見学をしていただき、ありがとうございました。

2. 見学者の感想をうけて、感じたことや今後の参考になった点などを自由に記載してください。

対象者の状況を理解するためのフィジカルアセスメント技術の基本的知識と習得を目的に援助学の講義を行い、知識を定着させ、翌日に行動レベルの獲得を目標とした援助学演習を行い、知識と行動レベルが関連付くように展開しています。

演習については80名以上の学生に対し一度に実施するため、教員はデモンストレーション実施後、実際に各グループに入り、細かい点での援助指導を行っておりますが、物品の問題や教員と学生数の関係上なかなか困難な状況です。

先生からいただいたご意見を踏まえ、今後も学生が知識と技術を習得できるように教授方法の検討をしていきたいと思っております。

3. その他

出欠席の確認手段は提出シートによるものだけでしょうか？

⇒そうです。しかしあまりにも入室時刻が遅い場合や途中退室があった場合(戻ってこない場合)は、名前をチェックし後日確認をしております。

1. 授業公開者として相互授業見学に参加した感想を自由に記載してください。

私自身だけでなく学生側もいつもよりも緊張感がある授業となったと思っております。

1. 授業公開者として相互授業見学に参加した感想を自由に記載してください。

よい意味での緊張感をもつことができ、非常に有益と考えます。今後も継続的に続けていくことを希望します。できたら期間設定でなく実施できればよいと思います。

2. 見学者の感想をうけて、感じたことや今後の参考になった点などを自由に記載してください。

おっしゃるように解剖学の膨大な知識を、いかに伝授していくか終わりのない試行錯誤を続けています。本当は学生に質問を当てたいのですが、時間の都合でできていません。残念ながらすべての学生が集中して授業を聴けているわけではありませんが、これからも学生の興味をひけるようにあれこれ努力していきます。ありがとうございました。

専門に先立つ教養の英語として、先生がおっしゃってくださったように、専門に繋がる実践的な英語を教えつつ、4年制大学のある種の強みでもある教養教育としての英語の充実を考えていきたいと思っています。

1. 授業公開者として相互授業見学に参加した感想を自由に記載してください。

グループワーク形式の授業なので見学に向いていないかと思いましたが、なんとか形になったと思います。良い意味での緊張感を保つことができよかったですと思います。

2. 見学者の感想をうけて、感じたことや今後の参考になった点などを自由に記載してください。

検査技術学科で行われている「教養ゼミナール」という科目の方式を取り入れさせていただきました。自主的に学習させるために非常に有効な方式だと考えています。他の科目にもこの方式が広まるといいなと思います。

②相互授業見学に関する感想(全掲)

この用紙は、授業を見学された方々の意見を、授業内容や教授法の改善の参考にして頂くために行うものです。本用紙の回収後にFDワーキンググループで取りまとめの上、授業担当教員にお届けしますが、授業担当教員を評価する趣旨のものではないことをご理解して頂いたうえで、率直な感想を記載して頂ければ幸いです。

1. 授業の進め方などで参考になった点

グループワーク(小グループに分かれてそれぞれ調べものをする)の時間でしたが、休み時間に黒板に指示を書いたり、片付けの時間を考慮して早めに終了したりするなどの配慮をされていたので、学生たちが円滑に行動できていました。自分が講義の中でグループワークを行う際は、班になるまでに時間がかかったり、なかなか終われなかったりしてだれてしまうことが多いので、とても参考になりました。授業の中で学生がパソコンやスマホを用いて作業していましたが、自分の講義でもIT機器の活用はぜひ行いたいと思いました。

2. 授業全体の感想

学生が1人1人、役割意識を持ってグループワークに取り組んでいたように見受けられました。自分が講義でグループワークを行うと、ふざけてしまう班があったり、作業に参加しようとしていない学生が出たりするので、何が違うのだろうと思いながら授業中の様子を見ていました。おそらくは、グループで行ったことを全体に向けて発表するという目的があることや取り組む課題に対して班の人数が適当であることなどが要因だと感じました。自分の講義では、グループワークを行った際、グループ内で結果をシェアして終わることが多いので、さぼってしまう班が出てしまうのかもしれないと思いました。

次年度から担当する講義では、グループワークを中心に行うことを考えているものがありますので、今回の授業はとても参考になりました。ありがとうございました。

1. 授業の進め方などで参考になった点

- ・先生が事前に確認した上で、学生が作成した資料を基に、学生が講義を行う形式であり、とても参考となった。
- ・実技も事前に学生に指導してあり、当日の講師役の学生によるデモンストレーションや指導を行うといった形式も参考となった。
- ・上記二点を実施するための、教員自身の時間の作り方や学生のタイムスケジュールを考えていかないと実施が難しいと感じた。

2. 授業全体の感想

- ・先生による補足は、臨床や患者を意識させるような講義であり、学生が臨床をイメージしやすい講義であった。

・実技系の講義であったこともあり、学生も興味深く学ぶ姿が見られて、好感が持てた。

1. 授業の進め方などで参考になった点

- 1) 前回授業の振り返りを、テスト方式でおこなうところは参考になりました。学生がテストに答えるために考えることで、前回の重要なポイントが理解できているかどうかの指標にもなると思います。
- 2) 授業の時間配分がしっかりとされていて、学生にも授業を進める中でおよその目安が伝えられていました。授業を受ける場合、どのようなことをどのように学習するのが学生自身もわかり学びやすいと思い、大変参考になりました。
- 3) 説明だけでは理解しにくい内容は、学生自身が身近に考えられる例を提示されていました。例の挙げ方でどの年代や学習過程にある学習者でも理解に繋がれるのだと思い、参考にしたいです。
- 4) 授業終了後の感想を書く時間も10分程度確保されていました。しっかりと学生が本授業を整理することは、理解に繋がると思います。参考にしたいです。

2. 授業全体の感想

本授業内容は、精神看護学総論でも、「精神の機能と構造」「欲求と防衛機制」のなかで教えている内容とダブルものでありました。心理学と精神看護学の教授視点をより明確にして授業をしようと思いました。難しい内容でしたが、学生にも理解できるような身近な例にたとえながらの説明が多く、興味を持って授業を聞けるのではないかと思います。前半に説明をし、後半にその具体例を示していたので、学生も理解しやすかったのではないかと思います。

3. その他

精神看護学と関連のある授業を見学させて頂き、とても参考になりました。また、見学者に使用図書を準備して下さいととてもありがたかったです。ありがとうございました。

1. 授業の進め方などで参考になった点

授業の冒頭に復習問題を行い、その解答を順番に学生に答えさせる手法が参考になりました。授業の復習という意味合いだけでなく、学生に答えさせることで、緊張感が生まれるので非常に効果的だと思います。また、毎回、授業の感想や意見を書かせて、次回の授業でリアルタイムに反映させる手法も大変素晴らしいと思いました。

2. 授業全体の感想

全体を通じて学生が静かに集中して授業に取り組んでいたのが印象的でした。

3. その他

大変参考になりました。あと、私自身も心理学に興味がありますので、単純に面白かったです。ありがとうございました。

1. 授業の進め方などで参考になった点

- ・前回の復習の導入(講義の冒頭に)
- ・内容に自身の研究を多く盛り込む(大学教育ならではの講義をきかせていただきました)
- ・ポイントを強調した話し方、熱意
- ・感想文や授業前後での意識・知識・理解度の変化をチェックする用紙の導入
- ・現場や実習での問題点を突いた内容の提示

2. 授業全体の感想

講義の間、終始先生の熱意が伝わってきました。内容が特に女性のからだのことであったことから、女子学生が真剣に聞き入っていました。しかしながら、男子学生に睡眠学習をしている者が複数みられました。彼らの意識を高めるのはどうしたらよいのか、むずかしいところであると感じました。

3. その他

他学科である先生のご講義を見学するという貴重な経験をさせていただきました。講義内容も、女性として大変興味深いものでありました。授業の進め方について、今後参考にさせていただきたいと思います。ありがとうございました。

1. 授業の進め方などで参考になった点

- ・大きくて、見やすい図の多いスライド
- ・各スライドについて、ポイントを整理した提示
- ・説明に実体験・例をからめる

2. 授業全体の感想

検査技術学科のカリキュラムの中での免疫学の位置づけがどうであるのか、わかっておりませんが、重要な科目であることが授業の端々から伝わってきました。重要であり、かつ難しいであろう科目と思われませんが、ポイントを一つ一つ整理しながら提示して下さるので、とてもわかりやすく聞くことができました。

3. その他

他学科の授業の見学という貴重な経験をさせていただきありがとうございました。今後の講義の参考にさせていただきます。

1. 授業の進め方などで参考になった点

パワーポイントなどは使用せずレジюмеと板書のみ講義であったが、先生の穏やかな語り口調と学生の興味をそそる話の内容が非常に印象的であった。自分の授業では、パワーポイントで写真を使用して視覚的に記憶を定着させるようにしているが、スライドの枚数が多くなると授業の速度

が速くなりがちである。敢えて視覚的な資料を提示せず、学生の想像力を引き出すような今回の授業のスタイルを真似させていただきたいと感じた。

2. 授業全体の感想

授業内容は、2年生「物質依存症(主にアルコール依存症)と看護」であった。

今回の授業内容は、身近に患者さんと接する機会は少ないと思われる疾患であり、イメージすることが難しいと考えられるが、最近のニュースで報道されている内容を解説したり、料理用ワイン・焼酎・日本酒といった身近なモノの提示や子どもの修学旅行の積立金を酒代に回す父親の事例を挙げたりすることで、社会経験や臨床経験のない学生でも患者さんをイメージすることができ、より深い学びになっていると感じた。また、戦後の薬物事情を面白く説明することで、法整備の背景や根拠等、普通に学習すれば難しい部分も楽しく興味を持って理解することができた。

1. 授業の進め方などで参考になった点

復習問題が参考になったと思います。私は、毎回小テストを行っているのですが、それが負担に感じると学生からいわれたことがありました。プリントを見ながらの復習問題は、学生に負担をかけず復習を行うことが出来るので、ぜひ今後の授業の参考にさせていただきたいと思います。

2. 授業全体の感想

学問的なものだけでなく夢診断や性格診断など、学生が関心を持っている心理テストを授業にとり入れているため、生徒が積極的に授業に取り組んでいました。また、例え話を織り交ぜて用語の説明をされていましたが、その時にスマートフォンなど、学生にとって身近なものを例にしてお話されていたので、学生は大変理解しやすいと思います。教員が一方的に話すのではなく、学生の目線に合わせた授業をすることの重要性を改めて勉強させていただくことが出来ました。

3. その他

ピアレビューに参加させていただき、誠にありがとうございました。今回学んだことを、今後の授業に反映させていただきたいと思います。

1. 授業の進め方などで参考になった点

- ・章末テストを行っており、授業の中での重要な部分の振り返りができるようにしておりました。また、講義資料を見ながら解答させており、『自身の持っている資料』で重要な部分を確認させるということが後日復習するときにも役立つのかなと感じました。テストの振り返りもパワーポを用いて丁寧に解説しており、より理解が深められるのではないかと思います。私は小テストを行っても端から答えを言ってもらいのみでしたので、このような解説を丁寧に行うことの大切さを感じ、今後の参考にさせていただきます。
- ・講義では、パワーポイントの資料がとてもきれいでわかりやすいこと、重要な部分は繰り返し説明すること等、参考にさせていただきます。

2. 授業全体の感想

難しい内容を理解できるように、身近な食物等に置き換えたり、既習の生理学等での学びに置き換えたりと、わかりやすくするための工夫が随所に見られました。学生が興味を持てる工夫がされていると感じました。ただ、先生の心地よいトーンの声が、学生の眠気も誘ってしまうようです。時には気合を入れるような声も必要かもしれません。特に理学療法学科は。

1. 授業の進め方などで参考になった点

- ・資料が穴埋め式となり重要なポイントが理解しやすくなっている点
- ・資料がカラーで見やすい点
- ・スライドのアニメーション機能を積極的に使用し工夫していた点
- ・独自にアンケートをとり、それに対して独自にフィードバックし修正を試みようとしていた点

2. 授業全体の感想

資料やスライドは丁寧に作成されていました、授業準備には多大な時間を要したことが伺えました、自分の授業でも参考にさせていただきます。資料以外にも日常生活に関連する例を挙げたり、時には学生に答えさせるなど工夫がありました。

しかしながら、授業の性質上、カタカナ用語、英語の短縮形が多く、学生にとっては混乱を招きやすい授業のように思えました。また集中力が継続できていない学生も散見していました。

3. その他

細かいことで恐縮ですが、「臨床では」というコメントを複数聞きました、ここでの臨床は理学療法の臨床上という意味ではなく、検査技師としての臨床上と思います、学生が混乱していないか心配になりました。

1. 授業の進め方などで参考になった点

- ・教科書とトレーニングノートに加え、授業内容のポイントをまとめた PPT 資料を配布されていて、授業後に学生が何を復習すればよいのかが分かりやすく工夫をされていた点が参考にしたいと思いました。
- ・人体の構造だけでなく、生理的機能も合わせて説明されていて、できるだけ学生の興味を引くように、説明内容を工夫されていた点も参考にしたいと思いました。さらに、これまでの授業で触れた点についても強調して説明されていたり、学生の緊張が緩んでいる頃に学生へ発問されており、集中を高める工夫もされている点も印象的でした。

2. 授業全体の感想

- ・授業内容的に知識の伝達量も多いため、学生の集中力や興味を持続させるのが難しいなか、学生にとって分かりやすく、試験での対策も取りやすい講義の工夫をされていると感じました。授業時間の関係上、学生が眠気に負けてしまうのが残念でしたが、個人的には興味深く、楽しい授業でした。

- ・基礎看護の領域でも基本的知識として、解剖学の復習をしてもらう单元もあるのですが、学生にどのように伝えていくのか難しいと考えておりましたが、1年次にかなり詳細に説明していただいていることが分かりましたので、今後の授業に活用させていただきたいと思います。ありがとうございました。

1. 授業の進め方などで参考になった点

授業前半に小テストを実施することで、学生の自主学習を促すことができていると感じました。また、授業の進行は教科書・プリント・板書をバランスよく使用され、学生が理解しやすいよう工夫されており、参考になりました。

2. 授業全体の感想

高校の授業とは異なり看護に関係の深い内容となっており、学生にとって実践的な英語であると感じました。

3. その他

先生の授業を受講させていただき、大変参考になりました。ありがとうございました。

1. 授業の進め方などで参考になった点

授業の進行は教科書・スライド・板書をバランスよく使用され、学生が理解しやすいよう工夫されていました。また、生徒を前に出しての実演もあり、生徒が授業に参加している実感が得られていると感じました。

2. 授業全体の感想

生徒同士の実践のときに、学生が実際に患者さんに接するように話しかけているのが印象に残りました。我々が、患者さんの前で仕事をすることを意識した授業であると感じ、先生の授業を参考にさせて頂きたいと感じました。

3. その他

先生の授業を受講させていただき、大変参考になりました。ありがとうございました。

1. 授業の進め方などで参考になった点

- ・詳細なパワーポイントを制作されており、学生にとって授業後にみる参考資料となっていた。
- ・パワーポイントの重要事項が色分けされており、学生がその箇所をマーカーで引く。重要な部分は、筆記で記入するような工夫があった。
- ・グラフや表の多様によるわかりやすさがあった。

2. 授業全体の感想

- ・内容が深く、研究心や探求を促す授業であった。大学生にとって、在宅看護を学ぶ刺激となった

のでは。大学教育とは、ここまで教えないといけないとあらためて感じました。(低いレベルに合わせる必要はないと感じた)

- ・先生の実践力や知識、看護観が伝わった。在宅看護の奥深さを感じました。
- ・授業準備に、つねに新しい情報をまとめ資料を作られており、素晴らしいと感じました。

3. その他

- ・最新の情報に触れて、とても勉強になりました。ありがとうございました。

1. 授業の進め方などで参考になった点

- ・詳細なパワーポイントを制作されており、学生にとって授業後にみる参考資料となっていた。
- ・パワーポイントの重要事項が色分けされており、学生がその箇所をマーカーで引く。重要な部分は、筆記で記入するような工夫があった。
- ・グラフや表の多様によるわかりやすさがあった。

2. 授業全体の感想

- ・内容が深く、研究心や探求を促す授業であった。大学生にとって、在宅看護を学ぶ刺激となったのでは。大学教育とは、ここまで教えないといけないとあらためて感じました。(低いレベルに合わせる必要はないと感じた)
- ・先生の実践力や知識、看護観が伝わった。在宅看護の奥深さを感じました。
- ・授業準備に、つねに新しい情報をまとめ資料を作られており、素晴らしいと感じました。

3. その他

- ・最新の情報に触れて、とても勉強になりました。ありがとうございました。

1. 授業の進め方などで参考になった点

小テスト(前回の講義内容から5問出題。成績評価20%)の結果に学生が「やった!」、「うわあ〜。」とかなり反応している姿を見て、毎回の小テストが有効だと感じました。20%程度の成績評価では、真面目に小テストに取り組まないだろうと思い、授業時間内の小テストは行っていませんでしたが、点数が取れない学生にレポート課題を課すことで、学生は真面目に復習することがわかり、とても参考になりました。毎回の採点とレポートへのコメントは大変ですが、自分の授業に取り入れることを検討したいと思います。

2. 授業全体の感想

学生にとって見たことのない検査について想像しながら勉強することは難しいことだと思いますが、臨床での流れに沿って授業が展開されていたので、想像しやすく、聞きやすかったです。また、看護師として検査に関わる場合の留意点をとても詳しく教えてくださっていたので、学生は臨床ですぐに使える知識が得られたと思います。

3. その他

2年生なのにすぐに静かにできない学生が多く、基礎看護の教員として申し訳ない限りです。本来私たちの仕事ですが、学生がうるさく騒いだときは手に持つタイプのマイクで注意して頂ければ幸いです（大学の授業らしくないですが）。

1. 授業の進め方などで参考になった点

- ・授業の初めに前回授業の振り返りをおこない、重要な点の再確認や学生からの質疑に応じていること（授業後に学生が提出するシートの活用）。
- ・その日の講義の概要や学習目標を学生に確認し、さらに学習目標に関しては配布するレジユメの冒頭にも書いてあるため、学ぶべきポイントがわかりやすいこと。
- ・レジユメに関して、教科書の対応ページが書かれていて自主学習がしやすいこと。
- ・講義で得た知識に対する看護師として必要な視点(着眼点)がわかりやすいこと。

2. 授業全体の感想

レジユメ、講義スライド等、シンプルかつ重要な点がわかりやすく、講義もきき取りやすいスピードでとても丁寧であると感じました。ただ知識を得るだけの講義ではなく、その得た知識を看護師としてどのように活かしていくのか、看護師として何ができるか、何をすべきかを考えることも教員の方のお話から同時に学ぶことができると感じました。

3. その他

授業途中の学生の入退出が多いのが少し気になりました。確認を忘れてしまったのですが、出欠席の確認手段は提出シートによるものだけでしょうか？

1. 授業の進め方などで参考になった点

- ・実習の冒頭で教員からではなく、学生が演習目標を読み上げ全員で確認している点。講義・演習に対し受け身になりがちな学生が多いのでよい取り組みだと思いました。
- ・学生の演習準備がスムーズな点（服装・髪型などの身だしなみ・準備着席の速さ）。
- ・タイムスケジュールに無理がないかつシンプルでわかりやすいこと。
- ・7人体制

2. 授業全体の感想

- ・参考になった点でも挙げましたが、まず、演習室に入出したときに、学生の演習準備がスムーズな点(服装・髪型・準備着席の速さ)から先生方の普段からのしっかりとした指導やそれに対する学生の理解が良くわかりました。
- ・前日に講義を行ってからすぐにその関連内容を演習しているため、演習でその学びたての知識を定着させることができ、非常に効率の良い学習方法であると感じました。演習の性質上、技術や経験が必要であり学生にとっては完璧にこなすのは難しいことを取り扱っていると感じましたが、先生方による注意点やちょっとした助言が学生に関心や興味を抱かせるようなわかりやすく

親しみやすい内容で、その効果か学生も皆さん積極的に演習に取り組んでいると感じました。

1. 授業の進め方などで参考になった点

- ・講義スピードが適度で非常に聞き取りやすいこと。
- ・ただ‘教養’としてだけではなく将来理学療法士として現場に出る際の心構えや、壁に当たった時の解決手段等、‘実践’で応用ができるように例を用いてわかりやすく解説していること。学生にとってもただの座学よりも興味を抱きやすくなるのではないかと思った。

2. 授業全体の感想

難しい講義内容でしたが、先生のお話は分かりやすく、また、学生にとって授業後の自主学習もやりやすいスタイルになっていてとても参考になりました。参考になった点でも挙げましたが、ただ‘教養’としてだけではなく現在の理学療法士の課題を率直にお話しされている点や、将来直面するであろう問題にどう立ち向かうか、その将来医療現場で活かせる経験談や手段を熱心に伝えてらっしゃると感じました。

1. 授業の進め方などで参考になった点

一人一人に解答を求め、学生の反応をよく観察して対応されていたことが大変参考になりました。学生の理解を確実にその場で確認でき、進行度の調整も可能で大変有効だと思います。

また、様々な教材を用いることによって90分間の授業構成の「話す・聞く・書く」をバランスよく配置され、変化に富み、学生も主体的に取り組んでいる様子がわかりました。

2. 授業全体の感想

学生の理解度に応じた大変丁寧な内容で、とても参考になりました。単に英語の知識のみではなく、教材から学生の考えや感性も引き出すようなエピソードを交え、先生が広い視野で英語教育をされていらっしゃる姿勢に学ぶべきことが多くありました。とても興味深く学びの多い授業見学をさせていただきました。ありがとうございました。

1. 授業の進め方などで参考になった点

わかりやすい言葉を用いた明瞭な説明でしたので、大変よくわかりました。また、具体的な事例を豊富に取り入れていらしたので、理解が深まるとともに関心が高まると思います。

2. 授業全体の感想

講義内容は学生の日常から想像できるようなエピソードが豊富で、また先生の飾らない親しみのある姿勢で授業に臨んでおられる態度から学ぶ点が多くありました。また、講義内容そのものも興味深く、地域で精神疾患をもつ方を支援する上での対象理解にもつながりました。有意義な授業見学をさせていただきました。ありがとうございました。

3. 総括

平成24年度後期より、ピアレビューを開始し、2年目に入った。概ね、ピアレビュー導入プロジェクトは滞りなく遂行された。教員の相互授業見学の参加率向上および、その後の資料の活用方法において、課題が残っている。

今期は44教員の参加が得られた。

(学科毎の内訳(人数・参加率)は看護学科 25人/27人-86% 理学療法学科 5人/14人-35% 検査学科 8人/9人-88%)

今後は、年間スケジュール(学事計画表)と照らし合わせ、参加率の向上、その後の資料の活用方法(フィードバック)の有用性を高めるために、担当事務部門の協力下で、全学的取り組みとして有意なイベントとして位置づけられるように書式内容の見直しの定期点検等を踏まえ、実施していくことになるだろう。

概ね、年度初めに立案した計画通り、実施できたものと評価できる。

以上(文責 木村 朗)